

## 愛教大とシーホースが 地域活性化へ連携協定

愛知教育大とプロバスケットボールB1リーグ「シーホース三河」（いずれも刈谷市）は三十日、スポーツを通じて地域社会の活性化に寄与するため、互いに連携する協定を結んだ。

シーホースのU18が昨年、愛教大付属高の体育館で練習するなど、両者はすでに連携の下地がある。愛

教大は七十を超える企業や自治体などと協定を結んでいるが、プロスポーツ団体とは初めて。今後、愛教大のバスケット部員がシーホースの選手から指導を受けたり、シーホースのU18と高校生と一緒に練習したりするなどの活動を展開する。愛教大であった締結式には、同大の野田敦敬学長や

### 連携に関する協定 締結式



協定書を手にする愛教大の野田学長（左）とシーホース三河の鈴木社長（右）。刈谷市井ヶ谷町の愛教大で

シーホースの鈴木秀臣社長ら関係者が出席。鈴木社長は「豊かな未来の教育を創造しようとしている愛教大との活動を広げていきたい」と話した。